

TORO®

ビーコンキット
Groundsmaster® および Reelmaster® トラクションユニットユニバーサルサンシェード付き用
モデル番号 138-2699

取り付け要領

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	–	マシンの準備を行う。
2	必要なパーツはありません。	–	サンシェードを取り外します。
3	ビーコン	1	ビーコンを取り付けます。
	ビーコン用コネクタ	1	
	ビーコンブラケット	1	
	ビーコンのソケット	1	
	長いキャリッジボルト	1	
	短いキャリッジボルト	1	
	フランジナット	2	
	ワイヤハーネス	1	
	ケーブルタイ	6	
	スイッチ	1	
4	必要なパーツはありません。	–	バッテリーを接続する。
	必要なパーツはありません。	–	サンシェードを取り付けます。



1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車する。
2. エンジンを停止し、駐車ブレーキを掛け、キーを抜き取る。
3. バッテリーの接続を外す；トラクションユニットのオペレーターズマニュアルの電気系統の整備の項を参照。
4. 次のキットがマシンに搭載されていることを確認してください。
 - ユニバーサルサンシェードモデル30671または30669
 - スイッチパネルキット(モデル03248)
 - パワーハーネスキットトラクションユニットに適したキットについては、次の表を参照してください。

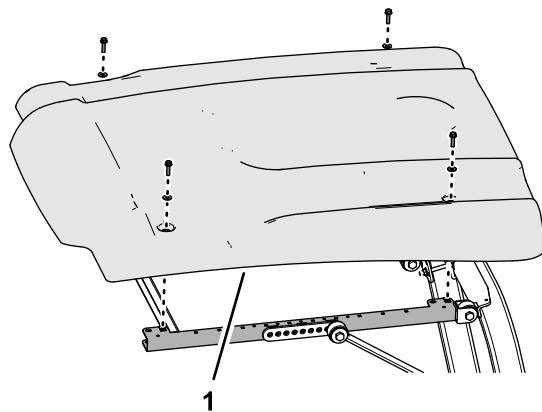
トラクションユニット	電源ハーネスキット
Reelmaster 3000シリーズ	138-2993
Reelmaster 5000シリーズ	138-2994
Groundsmaster 4500, 4700およびReelmaster 7000シリーズ	138-2995
Groundsmaster 7200シリーズ	138-2996
マルチプロ1750	138-2999
Groundsmaster 5900シリーズ	138-3002

2

サンシェードの取り外し

必要なパーツはありません。

手順



g244329

図 1

1. サンシェード

1. サンシェードをサイドフレームチャネルに固定しているフランジヘッドボルト $5/16 \times 1\frac{1}{4}$ " 4 本とワッシャ $5/16$ " 4 枚を取り外す図1と図2。

注 ハトメはサンシェードから外さないでください。

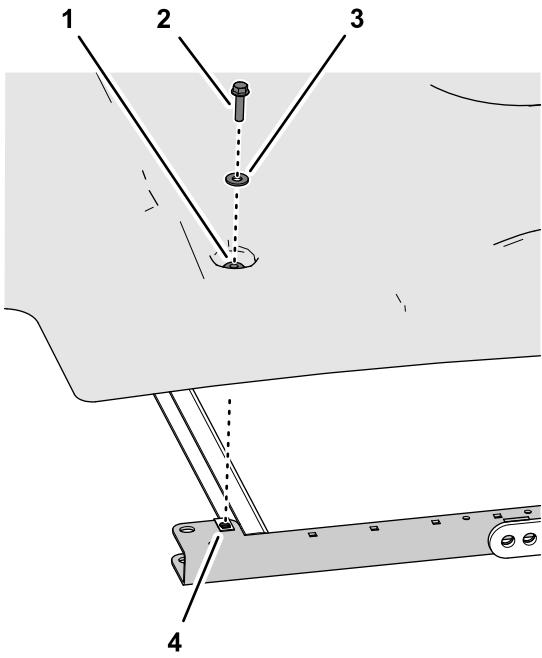


図 2

1. ハトメ
2. フランジヘッドボルト 5/16 x 1 1/4"
3. ワッシャ 5/16"
4. クリップナットサイドフレームチャネル

g244328

2. サンシェードを機体から外す図 1。

3

ビーコンを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ビーコン
	ビーコン用コネクタ
1	ビーコンブラケット
1	ビーコンのソケット
1	長いキャリッジボルト
1	短いキャリッジボルト
2	フランジナット
1	ワイヤハーネス
6	ケーブルタイ
1	スイッチ
1	ヒューズ 15 A

手順

注 ここで説明する取り付け手順は、リールマスター 5010 シリーズのトラクションユニット用のものです。他の機種では形状などが異なる場合があります。

- 長いキャリッジボルト、短いキャリッジボルト、スペーサー、およびフランジナット2個を使ってブラケットをサンシェードフレームに固定します。

注 マシンに作業用照明キットが取り付けられている場合は、ビーコンブラケットの代わりに照明ブラケットを使用します(図4)。

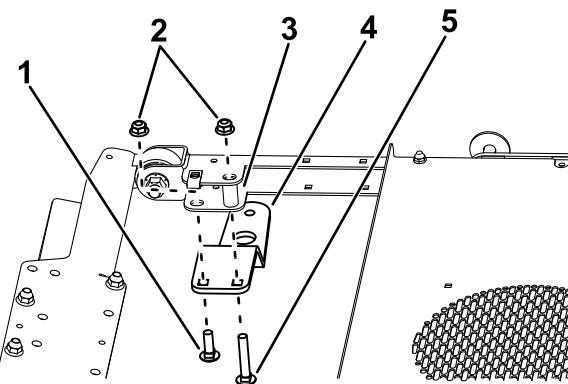


図 3

1. 短いキャリッジボルト
2. フランジナット
3. スペーサ
4. ブラケット
5. 長いキャリッジボルト

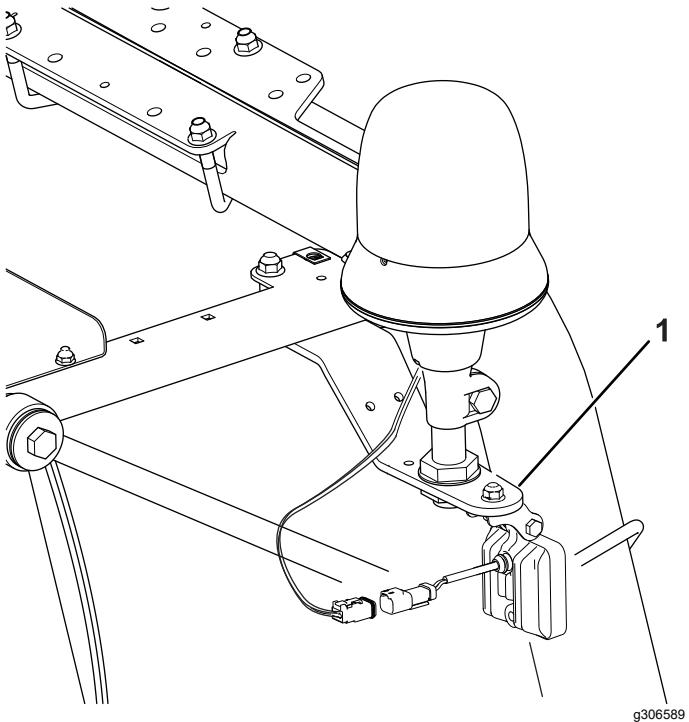


図 4

1. ライト用ブラケット
2. ビーコンのソケットからビーコン用コネクタを外す図 5。

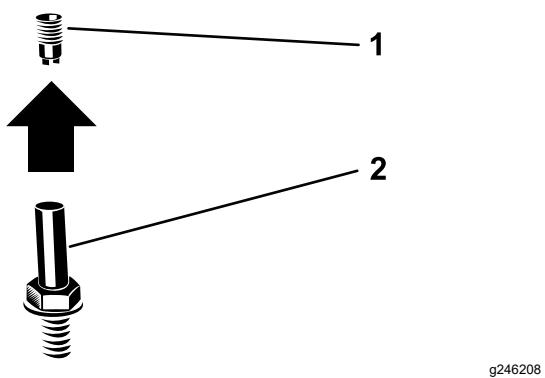


図 5

1. ビーコン用コネクタ
2. ソケット
3. ワイヤーハーネスをナット、ワッシャー、ビーコンソケットの上を通して配線します。端子をビーコンコネクタ図 6に接続します。

注 ビーコンのコネクタの中央の端子に紫色のコード、周囲の端子に黒色のコードを接続する。

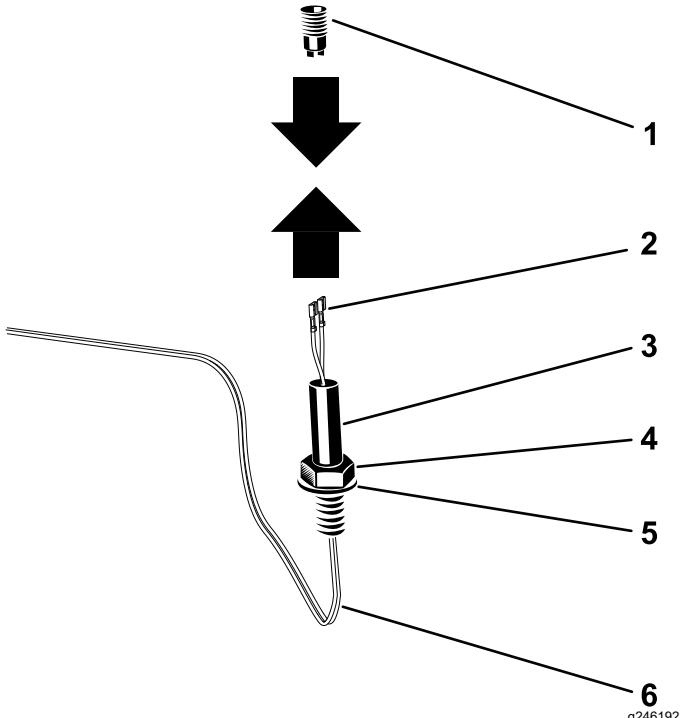


図 6

- | | |
|--------------|---------|
| 1. ビーコン用コネクタ | 4. ナット |
| 2. ハーネスの端子 | 5. ワッシャ |
| 3. ソケット | 6. ハーネス |

4. ビーコン用ソケットとコネクタとを接続するソケットの方を回すこと図 7。

注 これは、ワイヤーハーネスがよじれないようにするためです。

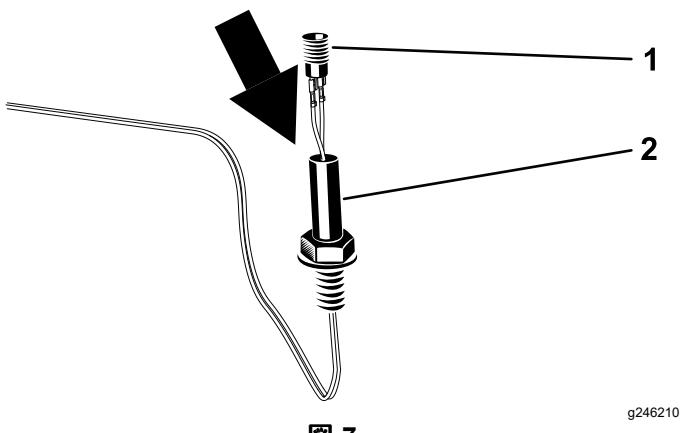


図 7

1. ビーコン用コネクタ
2. ソケット
5. 図 8のように、ビーコン用ソケットをブラケットに取り付ける。

注 マシンに作業用照明キットが取り付けられている場合は、ビーコンブラケットの代わりに照明ブラケットを使用します(図 4)。

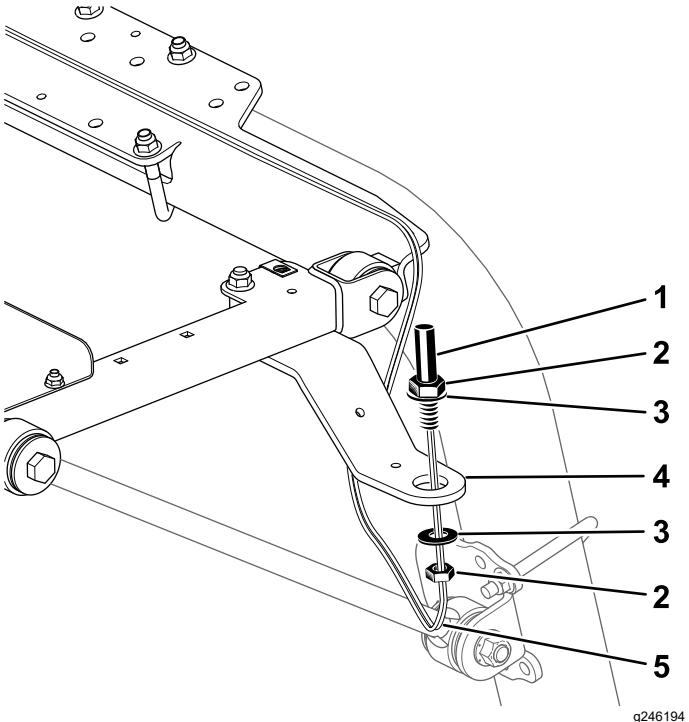


図 8

- | | |
|---------|------------|
| 1. ソケット | 4. ブラケット |
| 2. ナット | 5. ワイヤハーネス |
| 3. ワッシャ | |

6. ビーコンをソケットに接続し、蝶ナットで固定する図 9。

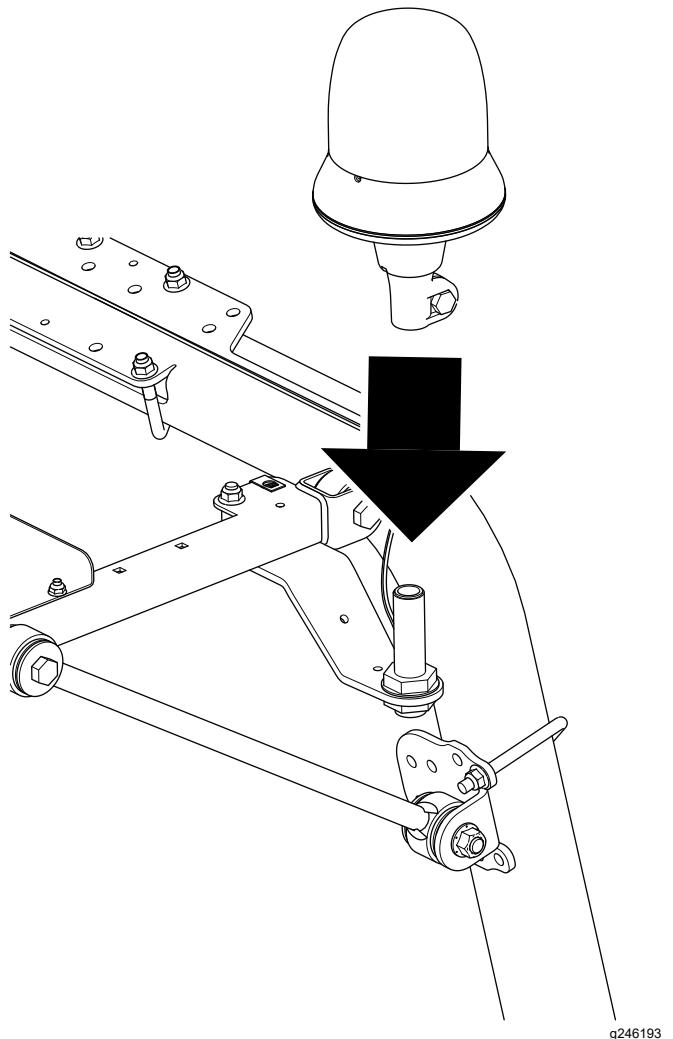


図 9

-
7. ビーコン用ハーネスのコネクタを、スイッチパネルのハーネスのコネクタに接続する図 10。
8. ビーコン用ワイヤハーネスを図 10 のように配設し、ケーブルタイで固定する。

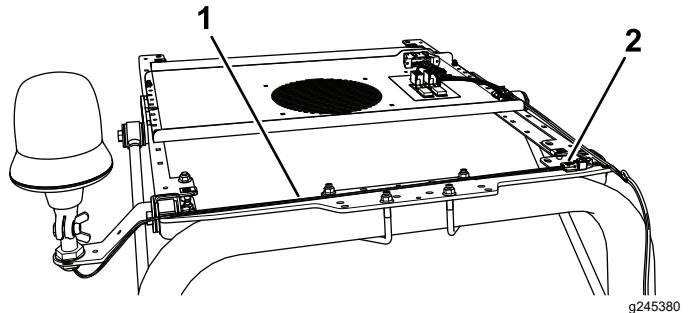


図 10

1. ビーコン用ハーネス 2. コネクタ
-
9. スイッチパネルの左前についているプラグを外して捨てる図 11。
- 注** スイッチを取り付ける。丸くて厚みのある方が機体の後方を向くように取り付ける。

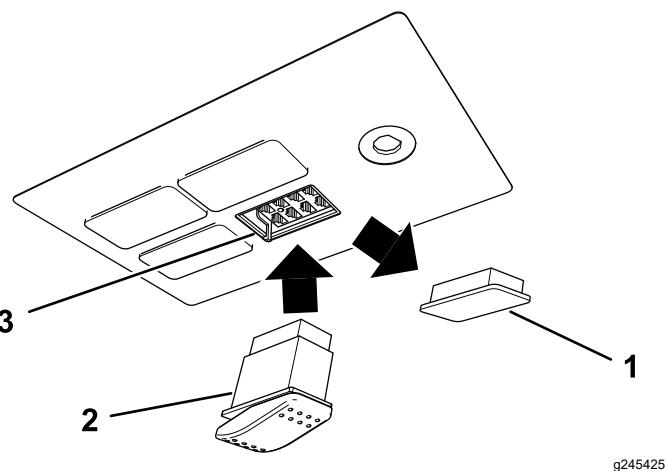
5

サンシェードを取り付ける

必要なパーツはありません。

手順

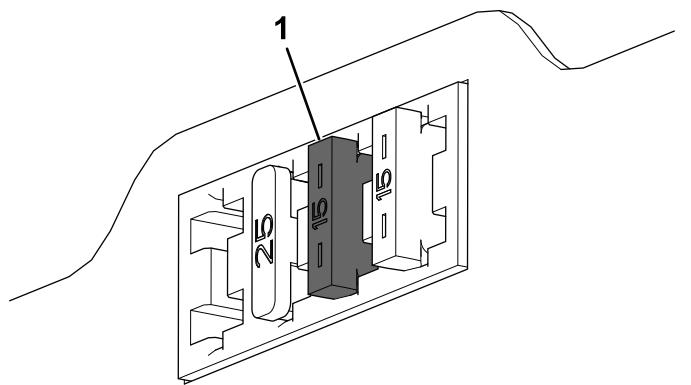
- サンシェードのハトメの穴を、サイドフレームチャネルについている4つのクリップナットに合わせる。
- サンシェードをフレームチャネルに取り付ける図2外してあったフランジヘッドボルト5/16" x 1 1/4" 4本とワッシャ5/16" 4枚を使用する。
- フランジヘッドボルトを 10-14 N·m 1.0-1.3 kg.m = 90-120 in-lbにトルク締めする。



1. プラグ
2. スイッチ
3. 電気コネクタ

- スイッチにコネクタを嵌め、スイッチをパネルに取り付ける図11。
- ヒューズブロックの左から3番めのスロットにヒューズ15 Aを取り付ける図12。

注 Toro の他のキットを取り付けているマシンでは、ヒューズの取り付けが不要な場合もあります。



1. ビーコン用ヒューズ

4

バッテリーを接続する

必要なパーツはありません。

手順

バッテリーを接続する; トラクションユニットのオペレーターズマニュアルの電気系統の整備の項を参照。

メモ



Count on it.